

岩泉町民の歌

mf

ひろがる一さとは おおらかに
 れいめいのそらいろはゆる
mf
 やまなすやまはけわしくも
 しきうるわしきひきよなりあ
 いわいずみ いわいずみ

岩泉町民の歌

作詞 山本 善吉
 作曲 佐々木初朗

一、ひろがる郷土は おおらかに

れい明の空 色映ゆる

山なす山は けわしくも

四季うるわしき 秘境なり

ああ いわいずみ いわいずみ

二、千歳秋の 水清く

流れさやかに 注ぐ海

見よ ふるさとは 山海の

恵 豊かな 宝庫なり

ああ いわいずみ いわいずみ

三、希望あらたに われら今

ここにっどいて 声あげん

理想の郷土を 創りゆく

わがこの胸に 誇りあり

ああ いわいずみ いわいずみ

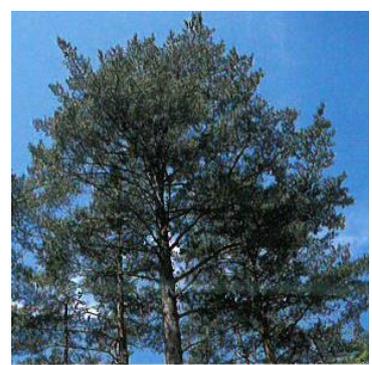
町のシンボル



花 キリ



鳥 ヤマドリ



木 アカマツ

(昭和51年9月30日制定)

◆「健康の町」宣言（昭和61年9月30日宣言）

実りある長寿社会へ向かって、人間等しく健康で快適な生活を営むことは私たちの願いであり、「美しい自然と豊かな未来のある町の創造」のための基礎的条件である。

このため、岩泉町民一人ひとりが、自らの健康は自ら守り育てることを基本理念としつつ、行政、関係諸機関、地域社会が相携えてその環境を整え、生涯を通じた心身の健康づくりを推進し、健康で明るいまちを建設する。

1. 清潔で美しい生活環境を整える。
2. 毎日の食事は栄養のバランスを考え適量にとる。
3. 日常のくらしに適度の全身運動を取り入れる。
4. のびのびとした心で適切な休養をとる。
5. 常に健康に留意し定期的に健康審査を受ける。

以上宣言する。

◆森と水のシンフォニー岩泉「酸素一番の町」宣言（平成4年5月26日宣言）

私たちの岩泉は本州一広大な面積を誇る町で、その大部分を占める森林が、光合成によって二酸化炭素を同化し、多量の酸素を生み出しています。

森は、地球上に生きとし生けるもの全て「森羅万象」の生命の源です。今、地球が二酸化炭素による温暖化、環境汚染に病んでいる時、森のめぐみを受け、生活している私たちは、森に感謝し、豊かな森を守り育て、澄んだ空気と清らかな水を一番の財産として守り続けます。

森と水のシンフォニー岩泉は、今、高らかに「酸素一番の町」を宣言します。

◆「非核平和の町」宣言（平成10年5月22日宣言）

我が国は、世界唯一の核被爆国として、この地球上に再び広島、長崎の惨禍を繰り返してはならないと訴えているところである。

広島、長崎の原爆被害と、その後半世紀以上にわたる核兵器開発や核実験による被害の実態は、核兵器は人類とは絶対に共存しえないことを明らかにしている。

しかるに、依然として核兵器の増強や核実験の強行が続けられており、世界の平和と人類の生存に大きな脅威をもたらしている。

岩泉町は、このような人類の生存を脅かし続けているあらゆる国の核兵器の廃絶を強く訴えるとともに、恒久平和を念願し、ここに非核平和の町であることを宣言する。

◆岩泉町ゼロカーボンシティ宣言（令和4年2月10日宣言）

2050年までに町内から排出される二酸化炭素排出量を実質ゼロにするを旨し、脱炭素社会の実現に取り組んでいくことを宣言します。

令和5年度版

岩泉町統計書（第11号）

令和6年5月発行

編集・発行 岩泉町政策推進課行政情報室

〒027-0595 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑 59番地 5

TEL (0194) 22-2111

印刷・製本 岩泉町政策推進課行政情報室